

第26期日本学術会議物理学委員会（第14回）

議事要旨

日時：令和7年11月15日（土）9：00～11：00

会場：日本学術会議6-C会議室（1）及びオンライン（ハイブリッド開催）

出席者：市川温子、奥村幸子、腰原伸也、櫻井博儀、常行真司、森初果、青木愼也、浅井歩、
網塚浩、飯嶋徹、生田ちさと、板倉明子、梶田隆章、齊藤直人、田村裕和、
寺崎一郎、根本香絵、野尻美保子、肥山詠美子、福嶋健二、藤澤彰英、藤澤健太、
松尾由賀利、道園真一郎、山崎典子、渡部潤一

欠席者：杉山直、五神真、瀧川仁

オブザーバー：新永浩子、中村哲、山崎裕司、坂井南美

議題

1. 総会での議論、第三部会での議論報告（資料1、資料2）
2. 第27期以後の学術会議組織改編と物理学分野全体の今後の研究分野のありかた、社会とのかかわりの方向性の検討（資料3）
3. その他

配布資料

- 【資料1】総会資料
- 【資料2】第三部会資料
- 【資料3】総会資料（法人化対応状況と今後の予定概略）

議事

1. 総会での議論、第三部会での議論報告
腰原委員長より、総会および第三部会の資料（資料1、資料2）が示され、学術会議の最近の活動について報告があった。
2. 第27期以後の学術会議組織改編と物理学分野全体の今後の研究分野のありかた、社会とのかかわりの方向性の検討
腰原委員長より、資料3の内容（法人化に向けた準備委員会およびその検討事項、今後のスケジュールなど）について報告があった。その後、会員選考方法、自己資金獲得方策、分科会構成、未来の学術振興構想などについて意見交換を行った。
3. その他
特になし